

民生委員さん、ヘルパーさんからの発信が素晴らしい！



子ども放ったらかし？
いいわけないでしょー
こんな状況



小6・中2



ごきぶりの中で寝てる…
いいわけないでしょー
こんな状況



不登校

事例の概略

<民生委員からの相談>

母親(40歳代前半)、長女(中2)、長男(小6)で共同住宅に3人暮らし。母親は三年前に離婚。母親はコンビニでアルバイトをしているが、バイト代が入ると彼氏宅(市外)に泊まりに出かけてしまう。子どもたちには「これでご飯を買いなさい」と500円を置いていく。お腹を空かせた子どもたちは、同じ共同住宅の高齢者Aさん宅にご飯をねだりに行くが、それがあまりにも頻繁になってきたため、Aさんが民生委員に相談。Aさんの負担はもちろん、子どもたちの環境もこのままではいけない！なんとかしないと！この共同住宅は過去にも同様の事例があり、ヘルパーから相談があがった。生活保護母子家庭で、不登校の小学生がごみの中で寝ているとのことだった。

今回の事例でわかっていること①

<母親(40歳代前半)>

コンビニでアルバイト。知的レベルがやや低い感じ。バイト代が入ると彼氏のためにお金を使ってしまうため、ガスが止まっていて風呂に入れられない。家の中は足の踏み場もないくらいにちらかっている。片付けができず、料理もほとんどしない。小学校の教頭先生には再三呼び出されているが、生活態度は改まらない。

<元夫(50歳代後半)>

脳梗塞で自立生活不可。近隣のグループホームに入所中だが、最近の関わりは一切なし。

今回の事例でわかっていること②

<長女(中2)>

不登校気味。明るい性格なので学校に行けば友達はある。お風呂に入れないため、ぬれティッシュで身体を拭いており、臭いが気になり学校には行けない。このままだと高校には行けない。しかし母親のことは絶対悪く言わない。

<長男(小6)>

姉よりは学校に行けている。小学校では支援級。知的レベルはそれほど低くはないが、普通級ではついていけない。Aさんのところに頻繁に出入りし、ご飯やお風呂をせがむ。コンビニで万引きの経歴もあり。

自立支援機関が巻き込んだ方々

<子どものネグレクトに関して(フォーマル)>

生活支援コーディネーター、小学校、中学校、スクールSW

行政(児童相談所、子育て支援課、生活支援課)、就労B事業所

<子どもも高齢者も集える居場所づくり(インフォーマル)>

民生委員児童委員協議会(民生委員、主任児童委員)

地域のボランティア、鈴与マッチングギフト(助成金)、

家具などを提供してくれた方、Aさん、報道

子どもへのネグレクトをきっかけに

ひだまりハウス完成



生活支援
コーディネーターを
フル活用し・・・

地域が協力！子どもも、高齢者も集える場が実現！！